

中心市街地の位置および区域

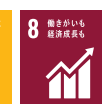
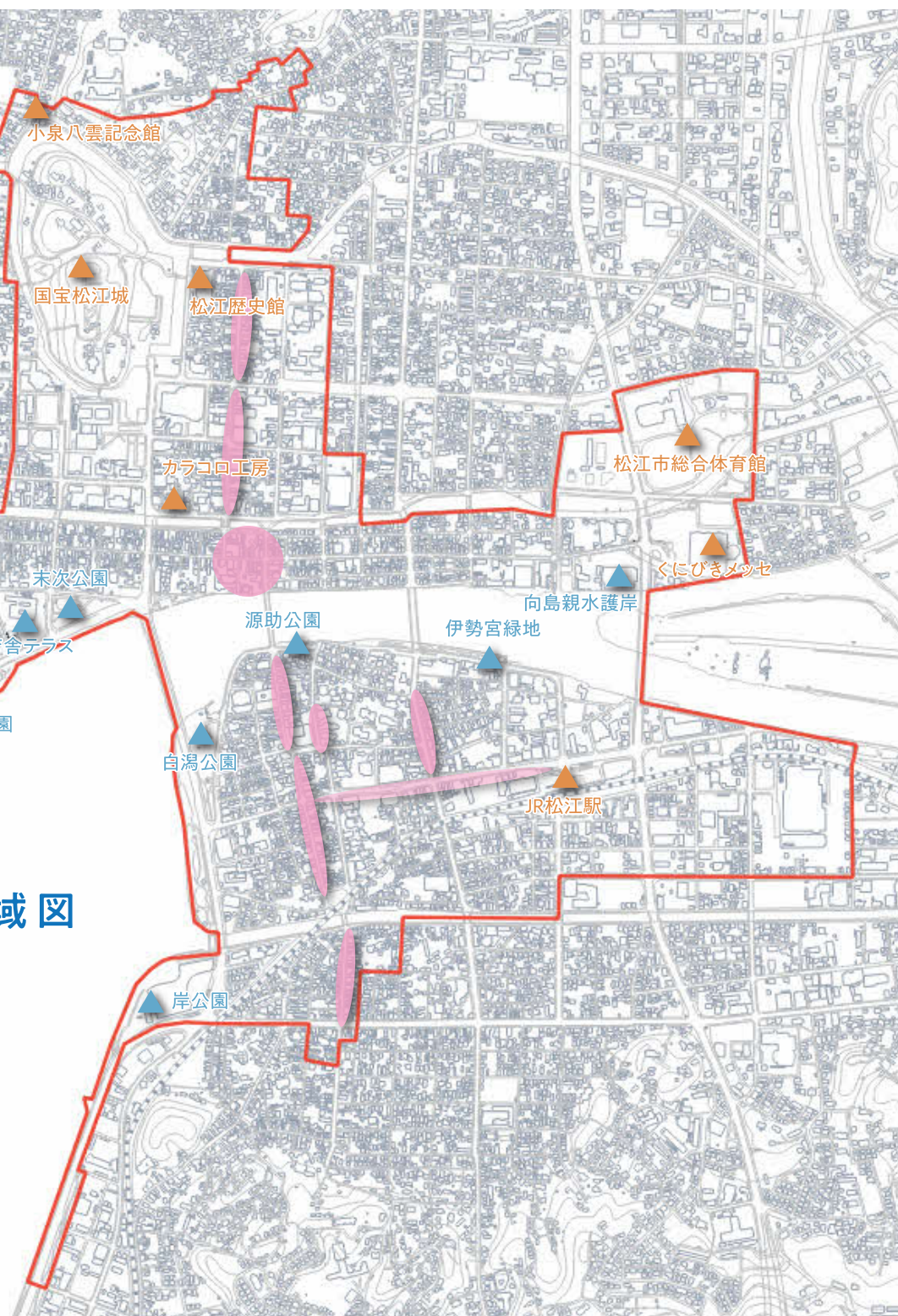
本市の中心市街地は、古くから経済・文化の中心的役割を果たしてきたJR松江駅から殿町へのL字ラインと、松江しんじ湖温泉から松江市総合体育館、くにびきメッセまでの東西ラインを含む位置にあります。

区域は、立地適正化計画に定める都市機能誘導区域「都市の中核エリア」に歴史・文化資源が豊富にある城山公園周辺、堅町周辺、水辺空間である大橋川周辺、観光拠点の宍道湖夕日スポット周辺を加えた約275haの区域となります。

中心市街地区域図

施設等凡例

- ▲ 主なランドマーク
- ▲ 水辺の公共空間
- 商店街



編集・発行
松江市産業経済部商工企画課

〒690-8540 島根県松江市末次町86
Tel:0852-55-5208 Fax:0852-55-5553 e-mail:shoukou@city.matsue.lg.jp

職人
商店街



概要版

Matsue City Center Revitalization Plan

松江市中心市街地 活性化基本計画

(4期計画 令和7年4月～令和12年3月)

令和7年3月

(案)



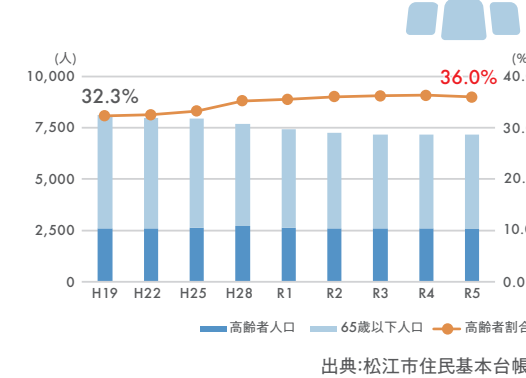
基本計画の概要

松江市中心市街地について

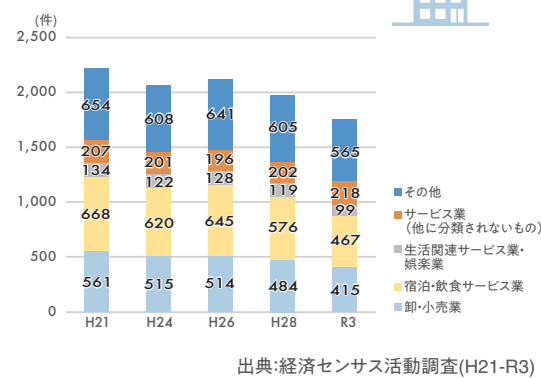
本市の中心市街地は、観光地・商業地・生活拠点の性格を持った地域です。松江城をはじめとする多くの歴史的資産や城下町としてのまちなみが残っており、国際文化観光都市としての中心地でもあります。

中心市街地の現状

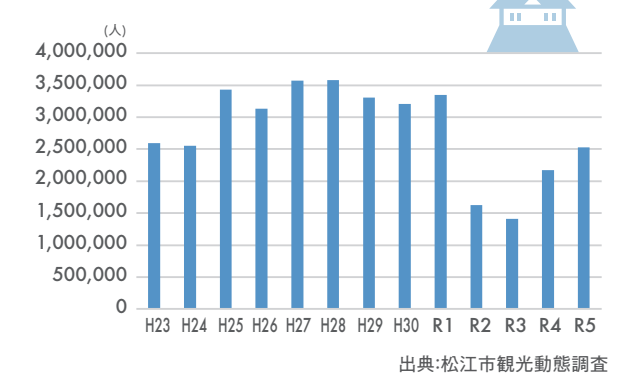
中心市街地人口の推移



中心市街地の事業所数



中心市街地観光施設の入込



目指す都市像

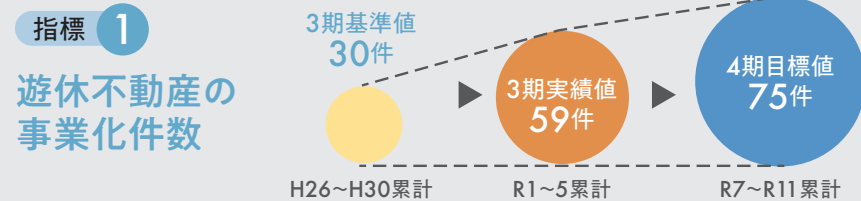
歴史・文化・水辺を活かす
若者が活躍する松江のまちなか

歴史・文化・水辺という松江にしかない強みを活かした取組みにより、国内外から人を呼び込み賑わいを創出します。同時に若い世代にも松江の魅力を伝えていくことで、生まれ育ったまちに定住し、住み続けたいと思う環境づくりを進めていきます。それにより新しい「時代」を担う若者が活躍し、そのバトンを「次代」に繋いでいくことで発展しつづけるまちなかを目指します。

基本方針 01

既存ストックの活用などによる 活気の創出

遊休不動産の事業化件数は増加していますが、歩行者・自転車通行量は横ばいの状況であり、さらなる取組みの拡充が求められます。官民でも連携を進め、中心市街地の賑わいを再生し、住民も観光客も訪れたいくなる唯一無二の魅力を持つまちを目指します。



主要事業 01

チャレンジショップ 支援事業

空き家・空き店舗に出店する事業者に改修費等を補助します。



職人商店街創出 支援事業

優れた職人の技を観て、体験することのできる店舗を創出します。

都市再生推進法人が 実施する施設整備事業

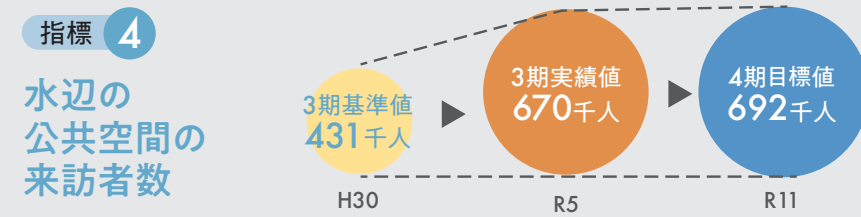
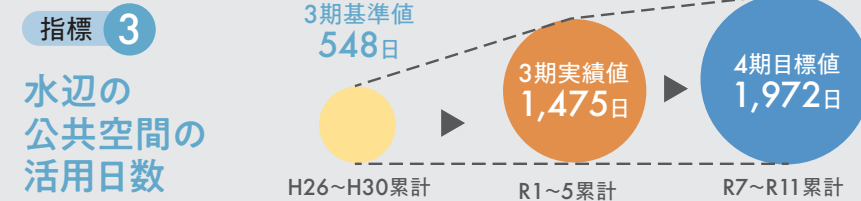
都市再生推進法人が空き家・空き店舗を活用し事業を展開します。



基本方針 02

水辺空間の活用などによる まちなかの賑わいづくり

水の都・松江の象徴である水辺空間は、イベント開催など多用途での利活用が進んでいますが、さらなる有効活用の余地があります。松江の水辺資源を活用し、商業利用や市民利用を促進することで、日常的に市民や観光客で賑わう魅力的な水辺空間を創出します。



主要事業 02

湖畔公園再整備事業

千鳥南公園や岸公園等の湖畔公園を整備することで利活用の促進を図ります。



まつえ循環プロジェクト 推進事業

新羅慎二氏(湘南乃風)とのコラボプロジェクト。松江らしい場所を活用しイベントを開催します。

水辺の利活用推進 事業

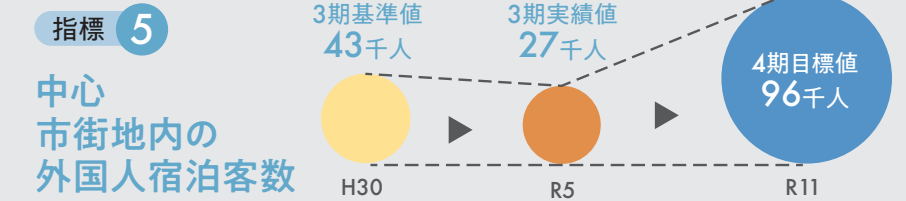
河川空間のオープン化などにより利活用の促進を図ります。



基本方針 03

歴史・文化資源を活かした 観光振興・交流の拡大

中心市街地内の宿泊客数はコロナ禍で減少しましたが、近年は回復傾向にあります。松江城をはじめとする歴史・文化資源の活用と、新たな取組みを進めることで松江の魅力にさらなる磨きをかけ、国内外から多くの人が集まる賑わいのあるまちづくりを進めます。



主要事業 03

インバウンド 観光推進事業

海外に向けたプロモーションを実施します。



松江水燈路

松江の夜をライトアップやロウソクの灯りで照らし、幽玄な夜を演出します。

城下町・水の都 魅力発信事業

国宝松江城とその「城下町」「水の都」にスポットを当てた事業を展開します。

